

■ 機器構成 (KSE-110/210型魚体長魚探)

● 共通仕様

機器構成:	システム	KSE-110	KSE-210
	表示器	I-133型表示器	
	演算器	PRC-57型演算器	
	操作部	RC-15型操作器	
	送受信器	SR-78-2型送受信器	SR-81型送受信器
	送受波器	スプリットビームより1周波 シングルビームより最大2周波	

動作環境: PRC-57型演算器 (AC100V 300VA、-5~45℃)
 : SR-78-2型送受信器 (AC100V 800VA、-5~55℃)
 : SR-81型送受信器 (AC-100V 200VA、-5~55℃)
 ※AC220V仕様は、オプションにて対応

スプリットビーム送受波器
 : T-178型送受波器 38kHz
 : T-181型送受波器 70kHz
 : T-182型送受波器 120kHz

● オプション機器

共通オプション
 : IF-36型インターフェース
 シングルビーム魚探送受波器オプション (※KSE-110 最大2周波組み合わせ可能)
 : T-105A型送受波器 15kHz
 : T-51C型送受波器 24kHz
 : T-51H型送受波器 50kHz
 : T-51K型送受波器 75kHz
 : T-105R型送受波器 200kHz

● オプション仕様

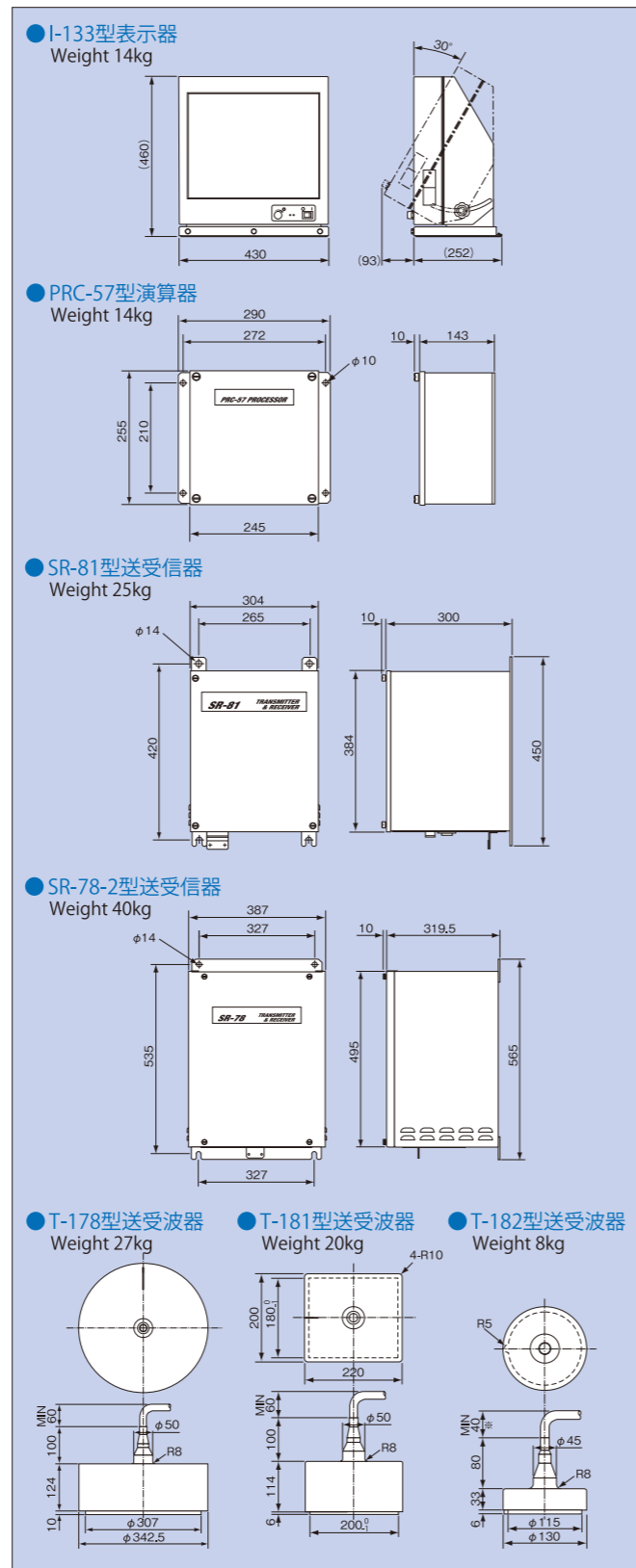
インターフェース IF-36型インターフェース
 : 入力 NMEA0183
 (緯度経度GLL、船速VTG、水温MTW)
 : IF-17型インターフェースフォーマット
 (緯度経度、船速、水温)
 : I-50型、I-132型ネットファインダー信号 (ネットファインダー水深)
 ※IF-17、I-50、I-132は、(株)ソニック製
 : 出力 NMEA0183 (魚探水深DBT)

■ 機器構成 (KCE-110/210型カラー魚探)

● 共通仕様

機器構成:	システム	KCE-110	KCE-210
	表示器	I-133型表示器	
	演算器	PRC-57型演算器	
	操作部	RC-15型操作器	
	送受信器	SR-78-2型送受信器	SR-81型送受信器
	送受波器	シングルビームより最大3周波	シングルビームより最大2周波

■ 外形寸法図



⚠ 安全に関する注意: 商品を安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読み下さい。
 ●カタログ記載商品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

KSE-110/210

Sizing Echo Sounder with Split beam transducer

魚体長魚探



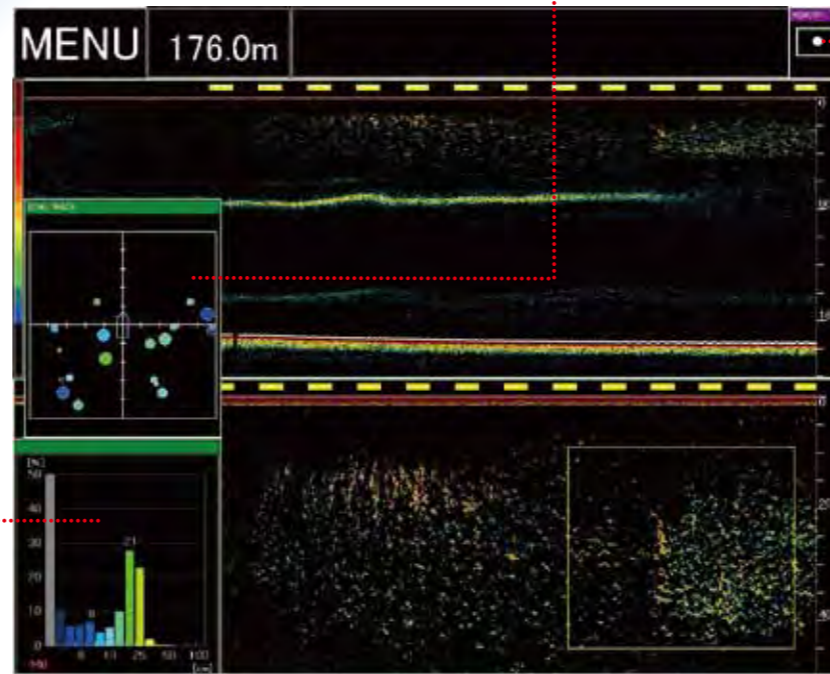


効率的な操業で、 魚体長と魚量情報をゲット!!

- 知りたい魚群の魚体長を簡単操作でグラフ表示
- 最先端技術の超高精度デジタルTVGを採用
- 高分解能画像を液晶モニタに表示
- 表示エリアを好みのサイズに変更できるウインドウ表示
- 画像表示を簡単操作で記録・再生
- 海底固定画で海底付きの反応も綺麗に判別



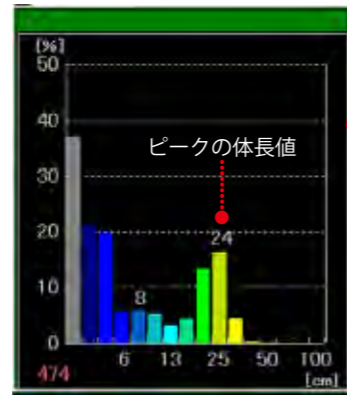
普通画



魚体長グラフ

魚体長グラフは、スプリットビーム法で推定された魚体長をグラフで表示したものです。グラフの縦軸は、体長の検出頻度、横軸は、魚体長値で表現されます。このグラフは、ユーザーが体長の知りたい魚群を簡単な操作で選択し、表示できます。

スプリットビームは、当社独自の円形送受波器の指向性で構成され、スクリーノイズ等の雑音を受けにくく、精度良い計測が行えます。また、近年開発された解析技術により、より精度の高いグラフ表示が行えるようになりました。



エコートレース

エコートレースは、スプリットビーム法で得られた単体魚の位置情報を座標軸に表示される機能です。魚の大きさは、魚体長グラフの色と同色で表示しています。このグラフより得られた情報は、魚種や行動の推定の情報になることも少なくありません。

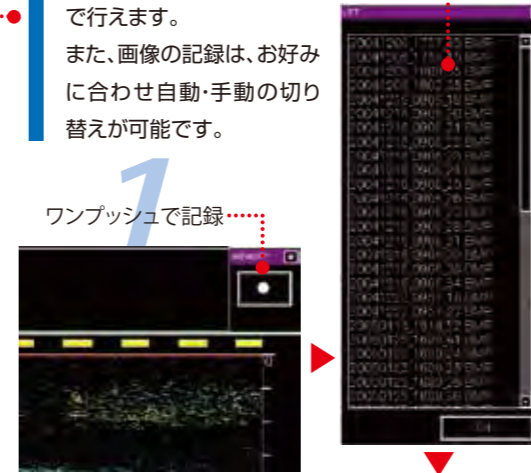


魚体長は色で表現

画像記録・再生

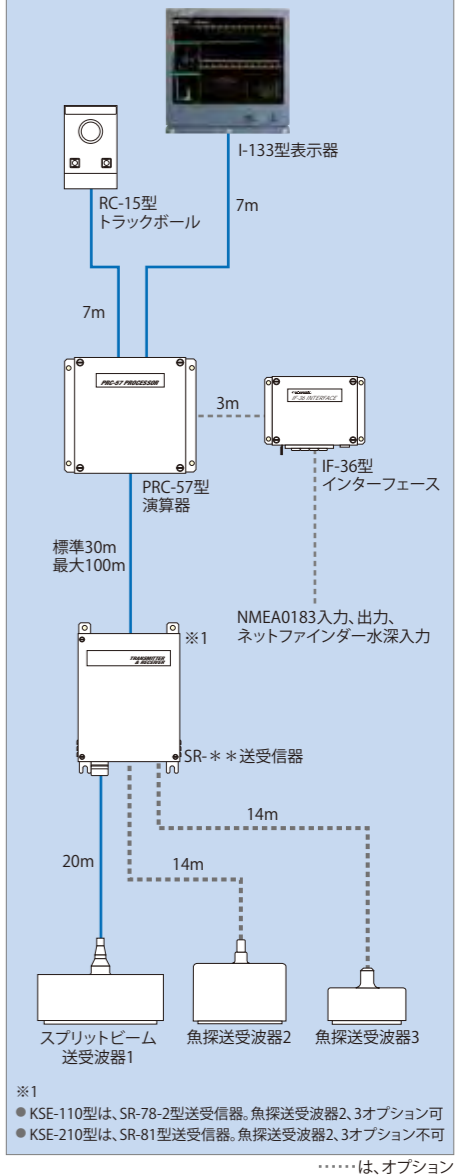
画像の再生が簡単な操作で行えます。また、画像の記録は、お好みに合わせ自動・手動の切り替えが可能です。

再生は日付時間のリストより記録画像を選択



再生は簡単操作で新・旧画像閲覧が可能

KSE-110/210機器系統図



標準仕様

● 共通仕様

操作: トラックボールによるメニュー操作
表示器: 高精細液晶ディスプレイ(1280×1024ピクセル)
表示機能:

種類	内容
魚体長グラフ	選択範囲の魚体長のグラフを表示
普通画	単画・併画表示 KSE-110型:最大3画面 KSE-210型:1画面
拡大併画	拡大画、海底固定画(非表示可)
インフォメーション	航海情報データ、コマンドの表示
MENU	各種設定の操作メニュー

魚体長グラフ: バーグラフ表示

測定範囲 最大600m
体長範囲 最大200cm
選択範囲 任意範囲、深度層、海底基準からの深度層

エコートレース表示: 座標表示

表示範囲 自船を基準に前後左右最大5.0度
測定範囲 最大600m
体長範囲 最大200cm
選択範囲 任意範囲、深度層、海底基準の深度層

レンジ: 5m~2000m(10mステップで設定可能)
シフト: 0m~3000m(10mステップで設定可能)
スケール: m、fathomより選択
表示色: 16色(6パターン)

表示色拡大: 5段階

クラッター: 16段階
TVG: 20LOGモード、任意モードの2種類
メーカー: 分時、時刻、距離の3種類
画像送り速度: 2倍、1倍、1/2倍、1/5倍、停止の4種類
干渉除去: 相関方式
メモリ機能: 設定保存(2種類)
画像記録: 自動モード、手動モード(約40画像)
キャラクター: 垂直カーサー(2種類)、水平カーサー、Aスコープ
インフォメーション: 航海情報
(緯度経度、船速、水温、ネットファインダー水深)
※但し、オプションインターフェース
外部同期: 同期入出力トリガー(TTLレベル、またはカレント)

● スプリットビーム送受波器仕様

38.0kHz : T-178型送受波器
送信出力 3kW
ビーム幅 8.5°×8.5°(-3dB、全角)
70.0kHz : T-181型送受波器
送信出力 3kW
ビーム幅 8.5°×8.5°(-3dB、全角)
120.0kHz : T-182型送受波器
送信出力 1.5kW
ビーム幅 8.5°×8.5°(-3dB、全角)